

町長の  
まち・ひと・しごと  
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.12 ～

## 「中山工業株式会社」

町内には、優れた技術を持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自ら訪問して、目で見て、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。



会社概要の説明を受ける森町長

### 町長の見て・聞いて・話して

第12回の事業所訪問は、1月16日に中山工業株式会社を訪問し、中山透社長にお話を伺いました。

中山工業株式会社は食品容器製造を主体とする本社工場(三芳町)と医薬品製造及び充填加工の受託を行う小鹿野工場を持つ全社員100人の企業です。

昭和22年(1947年)、先代の祖父が戦後の東京都大田区蒲田で合成甘味料の製造販売業として創業し、その後、大手製薬会社の洗剤や消臭剤の家庭用品製品の受託製造をしたことが前身となり、現在の事業につながっているとのことでした。

平成22年(2010年)、西秩父商工会で小鹿野町の空き工場の紹介を受けたこと、小鹿野町の人材の技術力の豊富さ、ものづくりのレベルの高さ等に惹かれたことから、小鹿野町で事業をはじめきっかけとなり、9年目を迎えました。この春からは、大手除湿剤メーカーからの受注製品の増産に伴い、泉田地区に工場を増設しました。

案内していただいた小鹿野工場は、芝生の手入れの行き届いた広い敷地(10,649㎡)で、主に使い捨てカイロ、トイレタリー商品等の作業工程がスピーディに行われていました。機械工具の調整は経験者により緻密ちみつに行われ、次世代の社員へ技術力の継承を惜しみなく伝えていこうとしていました。



中山社長(左)

常に、顧客の立場に立ち、「顧客の満足度」を企業理念に掲げ、創業から積み重ねた長きに亘る経験を糧に、他社との異なる技術に自信を持ち、社員とともに独自の技術力を活かしたものづくりに取り組む企業であると感じました。

### わが社の主力製品

本社工場は、主に加工食品容器、乳製品容器、菓子冷凍類容器、医薬品容器、産業資材容器などの食品・医薬品容器の製造を主体としています。

小鹿野工場は医薬品からトイレタリー商品の受託製造が主体で、使い捨てカイロ、ペット用品、家庭用園芸肥料などお客様のニーズに応える製品を常に提供しています。

### ここに自信あり

昭和40年から複合素材による組合せや、異なる加工方法での組合せにより他に類を見ない独自の高性能容器の開発を行い、また、本社と小鹿野工場の加工技術で、川上産業から川下産業まで一貫性によるトータルな生産技術がお客様から厚い信頼を得ています。

本社工場(三芳町)



### 会社概要

代表者 代表取締役 中山 透  
従業員数 100名  
創業 1947年  
所在地 本社:入間郡三芳町竹間沢402  
小鹿野工場:小鹿野町小鹿野580  
秩父工場:小鹿野町下小鹿野895  
電話 小鹿野工場:0494-75-4880